

ご逝去を悼み謹んでご冥福を祈ります。

永松 昭君 24.56 7・10・28

ご遺族 三女 亀井佐紀子様 東京都

磯矢昭三君 24.46 8・2・7

ご遺族 不明 福岡県

石井正文君 25.56 8・3・16

ご遺族 長男 正之様 東京都



宮城県偕行会防衛講話聴講と
現職隊員との意見交換会開催

宮城県偕行会(会長 石塚健1 B野特)は、令和7年12月8日(月)防衛講話を仙台駐屯地防衛館、意見交換会を隊員クラブ「はなの舞」で開催した。

第1部の防衛講話は、東北方面総監部幕僚副長渡辺亘紀陸将補に、防衛省自衛隊において

- 1 「変わった事、変わる事」
- 2 「変わらない事」
- 3 「変えなければいけない事」

をテーマに会員18名が聴講した。

冒頭、渡辺陸将補が第12普通科連隊長(国分)時代に相次いで発生した西日本の豪雨災害に出勤した際の、「少しでも



渡辺副長による防衛講話

人の役に立ちたいと、状況不明の中、不眠不休で任務に邁進する隊員の真摯な姿」を紹介された。会員一同、現役時代の自身の経験に思いをはせ、当時の隊員とその資質が何ら変わらないことを確認し安心することができた。

また、陸上総隊編成後の陸上自衛隊の現状、今後の防衛力整備のあり方等をテーマの視点から、確認することができた。特に、近年の戦闘様相の変化に対応するための体制変革、人材育成上の課題、問題点について理解を深めた。講話後は質疑応答に花が咲き、時を忘れるほどであった。

第2部の意見交換会は、東北方面総監牛嶋陸将、東北方面総監部幕僚長大野真陸将補、自衛隊仙台病院院長蝶野陸将補、防衛講話された渡辺亘紀陸将補、第2施設団長野村和弘陸将補、霞目・大和各駐



石塚会長挨拶



村井知事 牛嶋総監

屯地司令、宮城地方協力本部長、総監部幕僚、仙台駐屯地各部隊長等16名の現職隊員と会員24名が参加して開催した。

会長挨拶、牛嶋総監の祝辞につづき、会員として初参加した村井嘉浩宮城県知事(84 B航空)が挨拶、大野幕僚長の乾杯で始まりました。時が過ぎるのを忘れるほど現職隊員と会員との話が盛り上がり、盛大かつ和気あいあい懇親を深め、相互理解、そして絆を更に強めることができた。恒例の「東北方面隊歌」を全員で合唱、最後に蝶野病院長の乾杯で意見交換会を終了した。

なお、宮城県偕行会は年2回(3月の総会時と12月)現職隊員との意見交換会を開催するとともに、東北方面総監部が実施する業務管理教育時に受講者に対して陸修偕行社及び東北各県偕行会の紹介(年間7回・准尉以上の約100名を対象者に)を実施する等、陸修偕行社と偕行会の活動を広めています。

(宮城県偕行会事務局長 佐藤源一)



東北方面隊歌斉唱

広告目次

- エアロファシリティー(株) 表紙 4
 - (株) 武蔵 富装 12
 - 信和株式会社 12
 - (株)全国儀式サービス 45
 - (株)東京都民互助会 54
 - (株) セレモア 60
 - (株)和泉家石材店 65
- 本誌へ広告掲載をご希望の方は、事務局へご用命下さい。